

# 日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志



6月1日、将棋名人戦前夜祭で

## 忘れてはいけない顔

早いもので、市長就任後2か月が過ぎました。想像はしていたものの、毎日毎日がまさに目が回るほどの忙しさで、あつという間に新人研修の中を駆け抜けたような気分です。

市長というのは、いろいろな行事や会合に出向き、あるいは市役所にお迎えし、本当によくいろいろな人に会うものだと思います。当然、そこで多くの顔に出会い、話をします。

その中で出会った忘れられない人のことを述べてみます。立派な政治家や有名なスポーツ選手ともお会いしましたが、私の心に住み着いたのは、私に楽しそうに語りかけてきた一人の老婦人でした。

ある日曜日の行事のこと。毎日の食事やお孫さんのことを、ニコニコしながら話しかけてくれるので、私も時間の許す限り相手の話に正面から向き合い、自分のことや、話を聞いて感じたことなどをお話ししました。

話は尽きませんでした。次のスケジュールがあつたことから、どうしても途中で失礼しなければならなくなりました。そのとき、ふと見せた寂しそうな表情が忘れられないのです。

なぜだったのでしょうか。ひよつとしたらあの老婦人は一人暮らし、あるいは家族がいたとしても、ふだんあまり会話がないのではなにかと心配になってきたのです。一見、しあわせそうにしていますが、本当は心に孤独を抱えているのではないかと…。

あの老婦人が本当に私を感じたような事情だったのかどうかは別にして、秋田市においてもそのような高齢者は、かなりの数にのぼることと思います。

市長の仕事は、市民福祉の増進をはかり、できるだけ多くの市民がしあわせを感じる事ができるようにすること。言い換えれば、市民のみなさんが困らないようにすることです。



いろいろな「顔」に出会います(6月9日、モンゴルのエコ活動団体のみなさんが市長を訪問)

そのためには、「市民の目線」といいますが、「市民の目線」とは、一人ひとりの市民と同じ立場に身を置き、何に困って、行政にどうして欲しいのかを考えることだと思えます。そして、具体的な事業や施策として形にしていけることが肝要です。

老婦人のあのとときの表情を、ふとよぎった寂しそうな影のことは、少なくとも市長を続けている限りは忘れない、いや、忘れてはいけないと思っています。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

<http://www.city.akita.akita.jp/>



協賛店で使うと割引や景品などの特典！

# あきた子育てふれあいカード

県では、中学生以下のお子さんや妊婦さんがいる世帯を対象に、「あきた子育てふれあいカード」を発行します。

カードを県内の協賛店で提示すると、買い物代金の割引や景品のプレゼントなどのサービスを受けることができます。協賛店は県内に約800か所。社会全体で子育て家庭を支えていく新しい仕組みです。

協賛店で受けることができるサービスはさまざま。ほとんど利用していただきたいね！

## 在宅の子育て家庭などは7月からお渡しします

小・中学校や幼稚園、保育所に通っているお子さんがいる世帯には、6月下旬から学校などを通じてカードをお配りしています(1世帯1枚)。

在宅で子育て中のかたや県外から転入してきたかた、これから母子健康手帳を受け取るかたなどには、7月以降、次の窓口でお渡しします。

- ① 在宅で子育て中のかた ▼ お子さんの健康保険証を持って、公立保育所、アルヴエ子ども未来センター、西部市民サービスセンター、市保健所保健予防課、児童家庭課(福祉棟2階)、男女共生・次世代育成支援室(山王別館2階)へ
- ② 妊娠中で母子健康手帳をお持ちのかた ▼ 母子健康手帳を持って①と同じ窓口へどうぞ
- ③ これから母子健康手帳を受け取るかた ▼ 母子健康手帳を交付する際にお渡しします
- ④ 県外から転入してきたかた ▼ 転入手続きの際にお渡しします

\*①～④は代理のかたでも結構です。

## サービスいろいろ！

- 買い物・飲食代金や利用料の割引
  - 買利物ポイントの付与
  - 粗品贈呈
  - ペーパーカーの無料貸し出し
  - お子さんにドリンクサービス
  - ミルク用のお湯を提供 など
- ※サービス内容は店舗によって異なりますので、詳しくは、カードと一緒にお配りするガイドブックをご覧ください。



協賛店はこのステッカーが目印です！

\*県外へ転出する場合や、最も年下のお子さんが中学校を卒業するときは、カードを返却してください。

\*カードは、制度の対象となる世帯に1枚です。小・中学校や幼稚園、保育所で、1世帯に2枚以上配布された場合は、配布先に返却してください。

## カードの利用については…

子育て支援課 ☎(866)1341

カードの配布については…市男女共生・

次世代育成支援室 ☎(866)2141



## ごみ減量・分別井戸端会議を開催 地域で生ごみの減量に挑戦しよう

町内会などの団体(最大30人)が対象です。専門の講師や環境部の職員が、地域の公民館などに出向いて、生ごみ減量の講座(左記①②)を開催は8月～11月を開きます。各講座とも、アンケートや活動実績の報告に協力していただきます。あらかじめ会場を準備し、開催希望日の1か月前までに、ごみ減量推進課へお申し込みください。 ☎(866)2943

### ①生ごみを出さない料理講座

調理方法を工夫して生ごみなるべく出ない料理を作ります。参加無料。先着6団体。調理設備がある会場を準備してください。



楽しく料理教室

### ②自宅でできる生ごみ堆肥づくり講座

(EM菌編・ダンボール編)

EM菌やダンボールを使ってたい肥を作ります。たい肥の活用方法が決まっていることが条件です。参加無料。先着7団体。



## 秋田港・一斉クリーンアップ

日時/7月16日(木)午前6時30分～

集合場所/セリオン

秋田港周辺をみんなできれいにしよう！詳しくは、秋田港をキレイにする会事務局(りんかい日産建設内)へ。 ☎(845)2271